

事業計画書

事業名	スポーツ栄養学に関するセミナー	団体名	スポーツ栄養学研究会 SNA
団体代表者名	目加田優子	代表者 TEL	
代表者 E-mail			
研修・講習会名	第 25 回スポーツ栄養学セミナー		
開催日時	令和元年 11 月 23 日 (土) 14:00～17:20	開催場所	国立オリンピック記念青少年 総合センター
研修・講習会の 目的、期待できる 効果	<p>【目的】 本団体では「スポーツ栄養学セミナー」を年 1 回主催し、今年は 25 回目を予定している。開催主旨は「教科書では学べない情報を SNA 会員以外のスポーツに関心ある人たちとも共有すること」であり、選手サポートに役立つ情報を広く公開している。3 年前から東京オリンピック・パラリンピックを大テーマとし、今年は「熱中症予防情報」をサブテーマとした。</p>		
研修・講習会の 内容	<p>【セミナーの内容】 (プログラム参照) テーマ：目指せ東京！－熱中症予防情報－ 基調講演：登内道彦氏（一般社団法人気象業務支援センター）60 分 パネルディスカッション「スポーツ現場の熱中症予防対策」120 分 ラグビー、アメリカンフットボール、野球（各 30 分の発言）のサポートを行っているコーチ、トレーナーによる現状報告と会場参加型ディスカッション</p> <p>【期待できる効果】 基調講演の演者は気象情報を活用した熱中症予防対策について、環境省主導のシンポジウムに登壇した経験がある。スポーツ医学分野とは趣の異なる、環境生理学的な視点から、昨今の夏の特徴や東京オリ・パラにおける暑熱対策、夏季トレーニングの在り方についてもお話いただける。</p> <p>パネルディスカッションでは、「スポーツ現場における熱中症予防対策」というテーマで、各競技で生じやすい暑熱期トレーニングの問題点とその対策を紹介していただく。本セミナー来場者は、例年、スポーツ現場でサポート活動を行っている方が多いため、パネルディスカッションに参加していただくことで自分のサポートに生かせる方法を見出せることが期待される。</p> <p>さらには、熱中症予防対策の介入前後で競技力やコンディショニングにどのような違いがみられたか、データに落とし、その情報を互いに共有するところまで、来場者の意識を向けられるように促したい。</p>		